



2026年4月8日

各位

株式会社北九州銀行
株式会社 YMF G グロースパートナーズ

地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～北九州陸運株式会社の中小企業版 S B T 認定取得～

北九州銀行（頭取 岡田 健吾）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社である YMF G グロースパートナーズ（代表取締役 禅院 康広）の支援を通じ、北九州陸運株式会社（代表取締役 小山 椋）は中小企業版 S B T^{※1}の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

- S B T 認定された北九州陸運株式会社の温室効果ガス削減目標
Scope 1、2 排出量^{※2}を 2030 年に 2024 年度比 42%削減
- 北九州陸運株式会社について

企業名	北九州陸運株式会社
所在地	福岡県京都郡苅田町港町 2 2
代表者	小山 椋
業 種	一般貨物自動車運送業
サステナビリティ 向上に向けた 取り組み等	当社は、北九州地域の物流を支える企業として「安全はすべての土台」という理念のもと、持続可能な社会の実現を目指しています。このたび、S B T 認定の取得を機に、配送ルートの効率化やエコドライブの徹底、次世代車両の導入検討など、脱炭素化に向けた取り組みを加速させます。環境負荷の低減と安全で確実な物流サービスの両立を通じ、地域社会の期待に応え続けて参ります。

※1：中小企業版 S B T 認定：S B T i が認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。S B T i は世界自然保護基金（WWF）、CDP（旧カーボンディスクロージャープロジェクト）、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクト（UNGC）による共同イニシアティブ。

※2：Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。

Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 <p>地域社会・ 経済活性化への 取り組み</p>	<p>①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上</p>	 <p>環境保全への 取り組み</p>	<p>⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発</p>
 <p>役職員全員の 働きがいへの 取り組み</p>	<p>⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)</p>	 <p>強固な 経営基盤づくり への取り組み</p>	<p>⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任</p>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

YMF G グロースパートナーズ

担当：原田 TEL：080-7950-1753

北九州銀行 事業性評価部

担当：新田 TEL：093-513-5393